

# 第 号 改葬許可申請書



◇ 記入する際の注意事項 ◇

死亡者の本籍			
死亡者の住所			
死亡者の氏名		性別	男 女
死亡年月日	明治・昭和・令和 大正・平成	年	月 日
埋葬又は火葬の場所		←	
埋葬又は火葬の年月日	明治・昭和・令和 大正・平成	年	月 日
改葬の理由		←	
改葬の場所		←	
申請者の	住所		
	氏名	続柄	←
改葬許可申請者		←	
墓地使用者等との関係		←	

※ 死亡当時の内容でご記入ください。  
 { 死産の場合は、“死亡者”を“父母”と置き換えて、“死亡年月日”を“分娩年月日”と置き換えてご記入ください。 }  
 死亡の時期の古いご遺骨でも、わかる範囲で記入をしてください。  
 それでも不明な箇所については、“不詳”と記入していただいて結構です。

現在、埋葬されている場所を、都道府県名から省略せずに番地までご記入ください。  
 (番地が不詳のときは、墓地等の施設名の記入でも結構です。)

記載例：新規墓地購入のため など

都道府県名から省略せずに番地までご記入ください。  
 (番地が不詳のときは、墓地等の施設名の記入でも結構です。)

死亡者からみた申請者との関係をご記入ください。  
 記載例：子、子の子、兄、父 など  
 (孫→子の子、甥→弟の子、長男の嫁→子の妻等と記載ください。)

申請者と墓地使用者等との関係をご記入ください。  
 同一人であれば・・・「本人」。  
 異なるのであれば・・・その関係を記入。 例：「弟」、「弟の子」 など  
 ※この場合は、“承諾書”の添付が必要です。(様式は任意で結構です。)  
 墓地、埋葬等に関する法律施行規則第2条第2項第2号



令和 年 月 日  
 愛川町長 殿  
 上記 埋葬・納骨の事実を証明します。

墓地使用者	申請者	住所	
		氏名	印
墓地管理者		住所又は所在地	
		氏名又は名称	印

書き損じても修正液等は使用しないでください。

現在、埋葬されている霊園等の管理者の証明が必要です。

- ◎ 『改葬』とは、埋葬されているご遺骨を墳墓から他の墳墓へ移すことをいいます。改葬の場所が決まっていないときは、改葬許可証は交付できません。
- ◎ 死体の一部を他の墳墓に移す、いわゆる『分骨』は、改葬には該当しません。
- ◎ 埋葬されているご遺骨で、何体かの区別が難しいときは、死亡者の氏名欄は、「〇〇〇〇(氏名)他」または「〇〇〇〇他3体」などといった記入で構いません。
- ◎ 改葬をする際に、愛川聖苑で火葬を希望する方は、事前に予約をしてください。  
 (予約受付) 愛川町役場 住民課住民窓口班  
 TEL 046-285-2111 代表 (内線3315)

見本 承諾書

私は、別紙改葬許可申請書のとおり、〇〇〇に係る改葬を〇〇〇が申請することに承諾します。

令和 年 月 日

【墓地使用者】  
 住所  
 氏名 印